

平成24年度教育研究活動報告書

氏名	村田 正英	所属	日本文学科
学位	文学修士	職位	教授
専門分野	日本語学		
I 教育活動			
本年度担当科目			
学部	本語学基礎演習（前・後）・日本語学専門演習 a・同 b・卒業論文（構想・準備）		
大学院	日本語学特論		
II 研究活動			
これまでの主な研究業績（5件まで）			
(1) 〈論文〉藤原定家自筆平仮名文三種における和語表記の漢字 『鎌倉時代語研究』 第一輯			
(2) 前田本色葉字類抄掲出漢字に並記された別訓の機能 『鎌倉時代語研究』 第三輯			
(3) 三巻本色葉字類抄における和名類聚抄和訓の受容 『鎌倉時代語研究』 第五輯			
(4) 定家自筆平仮名文における漢字・仮名同形字について 『小林芳規博士退官記念 国語学論集』			

(5) 中古・中世女流日記文学作品における「～といふ(所)」の働き－『蜻蛉日記』『更級日記』『うたたね』『十六夜日記』『とはずがたり』－『尾道大学日本文学論叢』第3号

現在の研究テーマ(3つまで)

平仮名文における和語表記の漢字の字種と用法

研究テーマの
進捗状況

新規に取りあげる資料を考慮中。